

R5年度 自己評価結果公表

教育・保育目標及び方針

- ・安定した(丈夫な)心と身体を育み、生活(生きる)する力をつける
 - ・明るい子(誰とでも仲良くでき、感性や創造力が豊かな子)
 - ・強い子(健康で、優しく思いやりがあり、最後まで頑張れる子)
 - ・よく遊ぶ子(自然と親しみ、遊びや運動で身体を鍛え、ルールや約束を守れる子)
 - ・あいさつのできる子(心の通い合うあいさつができ、相手の気持ちに寄り添える子)
- ・子どもの生活や育ちの繋がりを配慮した保育・遊びの中から、自分らしく生きる力を育む
- ・子どもの主体性を大切に、自主性や創造力をつけると共に、自ら様々なことを乗り越えられる力をつける
- ・保育・食育活動を通じて豊かな感性を育み、心も身体も健やかに、のびのびと丈夫で元気な子を育てる

本年度の重点目標『R5年度のテーマ：「しん」新・信・心』

・非指示保育の実践

- 太陽グループ・月グループにて複数職員のもと光保育(チーム保育)を行い、非認知能力・自発性・想像力を育てる。
- ・小学校との連携・接続を図り小1プロブレムを解消し小学校教育への円滑な移行を目指す。可美小学校との連携・保幼小中の連携を図り、職員間で研修をしたり、中学校の授業の見学や職場体験、挨拶運動に来てくれた。地域の年長組が集まり1年生の行事見学・ふれ合い等を通し、より小学校を身近に感じることができた。
- ・教育・保育の可視化をし、質の高い教育・保育を提供するよう職員研修に力を入れる。
- ・安全に配慮し、環境をより良いものにする。(物的環境・人的環境) SDGsへの取り組み導入

項目	評価・課題
教育・保育理念や目標の理解	園の教育・保育理念、教育・保育目標を理解している。
教育・保育内容	教育・保育の全体的な計画・教育課程に基づいて指導計画を立てている。入園から就学まで一貫した教育・保育を展開するに当たり、園児の発達の連続性を考慮している。園児一人ひとりの状況に応じ、教育・保育内容の更なる工夫をしていく。小学校教育への円滑な接続を図るため『幼児期の終わりまでに育ってほしい10の姿』をふまえて教育・保育を行い、安心安全な保育を提供する。
保健・安全管理	安心・安全を第一に、学校保健法を把握しねらいや内容を理解し、薬剤師のアドバイスを受け、環境をより向上させるよう努めた。園児の事故予防及び救急処置・火災・地震・不審者侵入等を想定した避難訓練などの危機管理を行い臨機応変に対応できるようにしている。ヒヤリハットを活用し事故防止委員会を行い、事故・怪我の防止に努めている。コロナ禍において、検温・消毒等の感染対策の徹底。災害において、より体験を大事に卵の殻を踏んで飛散防止や着衣着火防止の経験をした。
研修(資質向上の取り組み)	自己が成長するため、意欲を持って参加している。リーダー会議を行い、園の組織化を図りリーダーの役割を学んだ。また、園を可視化して園の強みや何が自慢でき自己肯定感をもてるかを共有した。今後も行事等を見直して質の向上に努めていく。
教育・保育目標の設定と自己評価	PDCAサイクルを用いて、教育・保育の内容などの評価を行い課題を見だし質の向上や改善に努めている。今後もPDCAサイクルの実行を継続的に行っていく。
職員間の連携	こまめに報告・連絡・相談を実践し、話し合いの機会を設ける事で連携を図ることができた。iPadの活用をより日常化することにより可視化し確認が取りやすくなった。
保護者との連携	登降園時やICTを活用して、園での様子を伝え、保護者との信頼関係を十分に築き楽しく子育てができるよう心掛けた。0.1歳児クラスは、より信頼関係を保つ為にクラス会を行った。全体的行事を通して、共に子どもの成長を喜び合うことができた。
地域との連携と子育て支援	コロナの影響でお年寄りとの触れ合いができずに残念だった。次年度は違う方法を考えたい。保幼小中と連携を図り交流を活発にできた。関心や楽しみは培えたと感じる。ぞうさんひろばは、地域支援ができた。一時預かりを実施し、より地域の皆様に寄り添えるようし、保護者の支援に努めていった。
総評	<ul style="list-style-type: none"> ・R5年度は園内に少しずつ保護者の方に入ってもらい安心していただけた。毎日検温や消毒等の感染対策は引き続き行い安全には十分配慮した。行事は最大限の対応の中で、子どもの成長をより検討し、子どもにとって大事な事(自己肯定感・自信)を考慮して行った。子ども主体の非指示保育をより深め実践できた。 また、日頃の保育をより深め、それを運動会や光フェスティバルでは見て頂けたと思う。・保育の可視化に力を入れた。 ・食育では、菜園の収穫やナカミチシェフの食育講座、クッキング保育、光ランチ(マナー)と新たに食を科学する食育ラゴを取り入れ子どもが興味を持つことができた。子どもがより食への関心が持てるよう取り組んでいる。 ・SDGsの取り組みが活発になり日常化していくことができた。リサイクルBOXの活用等、SDGsへの関心が高まり子どもや職員にも浸透した。 ・非認知能力や自己肯定感等をより大事にする質の高い保育を目指した。また、不適切保育に対する共通理解を職員全員で話し合い、子どもの人権をより大事にしていくよう確認した。今後も今出来る全てのことに最大限の力で挑戦し続けていきたい。

R5年度 たかつか光こども園 保護者代表による教育・保育に関するアンケート 集計結果

A…かなり当てはまる・とても満足している B…まあ当てはまる・満足している C…あまり当てはまらない・ふつう D…ほとんど当てはまらない・不満

項目		1学期		2学期		3学期	
1	教育・保育理念「様々な経験を通して子ども自らの育ちを大切にしていこう」「信頼と安心の下で一人ひとりを大切に、地域と共に歩む」教育・保育目標「心身共に丈夫なからだ元気な子」にあった教育・保育がなされている	A-67%	B-33%	A-83%	B-17%	A-83%	B-17%
2	こども園は、子ども一人ひとりの個性を理解し、遊びや生活の中で子どもに応じた手助けをしている	A-83%	B-17%	A-83%	B-17%	A-83%	B-17%
3	こども園では、お子さんのよさを保護者に知らせている	A-67%	B-33%	A-67%	B-33%	A-50%	B-50%
4	ご家庭では、お子さんのよさを見つけ、伸ばそうと心掛けている	A-67%	B-33%	A-67%	B-33%	A-67%	B-33%
5	こども園は、基本的な生活習慣の指導をしている	A-83%	B-17%	A-83%	B-17%	A-83%	B-17%
6	こども園は、健康で安全な生活の仕方を教えている	A-83%	B-17%	A-83%	B-17%	A-83%	B-17%
7	ご家庭では、早寝早起き・言葉づかい等、よりよい生活習慣を身に付けさせよう心掛けている	A-67%	B-33%	A-33%	A-67%	A-50%	B-50%
8	こども園は、戸外や泥んこ遊びなど全身で遊ぶ体験を大切にしている	A-83%	B-17%	A-83%	B-17%	A-83%	B-17%
9	こども園は、遊びや生活の中で「やりたい」「やってみよう」という気持ちを育てている	A-67%	B-33%	A-83%	B-17%	A-83%	B-17%
10	こども園は、様々な経験を大事に考え色々なことを経験できるようにカリキュラムを考えている	A-83%	B-17%	A-83%	B-17%	A-83%	B-17%
11	こども園は、お年寄りとの交流を大切に心育を育てている	A-17% B-50%	B-17% C-17%	A-33% B-17%	C-50%	50%無回答1人	C-33%
12	こども園は、家庭・地域と積極的に連携・協力している	A-50%	B-50%	A-50%	B-50%	A-67%	B-33%
13	こども園は、お便り・モニター・ホームページなどで情報をよく発信している	A-83%	B-17%	A-67%	B-33%	A-67%	B-33%
14	こども園は、卒園してからも来られるような雰囲気大切にしている	A-83%	B-17%	A-67%	B-33%	A-33%	B-67%
15	教職員は、話しやすく、子どものことが相談しやすい	A-67%	B-33%	A-67%	B-33%	A-50%	B-50%
16	こども園は、子どもの安全確保や健康管理のための取り組みを十分に行っている	A-83%	B-17%	A-83%	B-17%	A-83%	B-17%
17	お子さんは、こども園に楽しく通っている	A-83%	B-17%	A-83%	B-17%	A-83%	B-17%
18	お子さんは、行事に喜んで参加している	A-83%	B-17%	A-83%	B-17%	A-83%	B-17%
19	お子さんは、先生や友だちと関わろうとしている	A-83%	B-17%	A-83%	B-17%	A-83%	B-17%
20	お子さんは、自分の思いを話したり、人の話を聞いたりすることができる	A-50%	A-50%	A-50% B-33%	C-17%	A-67%	B-33%
21	おこさんはルールやマナーを守ろうとする気持ちが育ってきている	A-50% B-33%	C-33%	A-50%	B-50%	A-63% B-33%	C-17%
22	お子さんは、自分でできることは自分でしようとしている	A-67%	B-33%	A-50%	B-50%	A-67%	B-33%
23	こども園では、栄養を考えバランスのよい給食を提供している	A-83%	B-17%	A-83%	B-17%	A-100%	
24	こども園では、旬の食材を使い、食育に力を入れて子どもに食べることへの意識付けを行っている	A-83%	B-17%	A-83%	B-17%	A-100%	
25	こども園では、見た目にも子どもが喜んで食べられるように、盛り付けに工夫している	A-83%	B-17%	A-83%	B-17%	A-100%	
26	こども園では、給食・おやつ献立はバラエティに富んだものを作成している	A-83%	B-17%	A-83%	B-17%	A-100%	

たかつか光こども園は、体育(体作り)と音楽(感性・表現)に力を入れて教育・保育しています。独自の教育・保育についての興味や取り組みについて記入して下さい。

		1回目		2回目		3回目	
27	英語(2歳児からの言語習得期での視野の拡大につながる取り組み)	67% 無回答1人	C-17%	A-83%	B-17%	A-83%	B-17%
28	プール(丈夫な体作り・喘息等を考えての取り組み)	67% 無回答1人	B-17%	A-100%		A-83%	B-17%
29	モンテッソーリ教育(個々の個性、興味を引き出す取り組み)	67% 無回答1人	B-17%	A-83%	B-17%	A-83%	B-17%
30	書道(静寂訓練及びひらがなへの興味を持つ取り組み)	67% 無回答1人	B-17%	A-67%無回答2人		50% 無回答2人	C-17%
31	体育教室(正しい基礎的運動能力を身につける取り組み)	67% 無回答1人	B-17%	A-83%無回答1人		67% 無回答1人	B-17%

お子さんの成長の様子、こども園の教育・保育についての成果や今後、園に期待する事などをお書きください。

1 学期
 ・送迎の際必ず園での様子を伝えてもらえ嬉しく思っています。家ではなかなかできない経験をさせてもらえたり栄養バランスの良い給食を用意してもらえて、入園出来て良かったと改めて感じています。卒園した子どもの事も気にかけて頂きとても心強く思います。いつもありがとうございます。今年からプール、モンテッソーリ教育、英語が始まり、初めての体験に子どもは大喜びです。今日〇〇した！と教えてくれたり友達の名前も出てくるようになり楽しく生活できているのが伝わってきます。製作も好きで作品を家に飾っているのですが、どうやって作ったか一生懸命教えてくれます。園の様子(活動)をあまり話さない子なので毎日友達や先生方とどう過ごしているかよく分からない日も多いですが、送迎時等の先生との関わり方を見ていると信頼関係が築けているんだなあと思い、安心して園に預けることができている。『コドモン』等のITツールにより保護者側の負担も軽減できたと思いますので、今後も進めていってほしいです。子どもたちが安定した気持ちで過ごすためには先生方が心身共に元気である事が大事だと思います。子ども達にとってだけでなく、先生達にとっても楽しい職場である事を願っています。0歳児から通っていて、一時は預ける時に大泣きをしていました。すみれ組の途中からは泣く事もなくなりました。最近は今日〇〇したよ、当番したよと一日の出来事を楽しく話してくれます。少しずつ成長を感じています。家では、ほとんど野菜を食べずご飯の量も少しだけです。給食は残さず食べていると聞いているので本当に感謝しています。先生方の手厚い指導ありがとうございます。自分でなかなか思うようにできない事が多い中、食事の仕方やトイレなど順調に自宅でも意識表示をしてくれるようになってきました。トイレは、園でお任せしている事なので出来るようになっていく子供を見て先生方の指導に感謝し共働きの家庭にとって助かっています。行事は子供の成長を見られる機会なのでコロナがら類になって行事が以前のように実施できるようにになると嬉しいです。英語は楽しみなが取り組み始めて家庭でも単語が出てきたり歌を歌ったりしています。モンテッソーリ教育は一人一人の個性が出て良いと思います。普段見られない書道や体育教室の様子が動画等で見ると良いと思います。

2 学期
 ・英語、プール、モンテッソーリ教育が始まってからは英語の歌を口ずさんでいたり一緒にお風呂に入った時に顔を付けられるようになった事を見せてくれたり、モンテッソーリ教育で作った物と一緒に見たり話したり…日々色々な事を教えてくれるようになりました。できる事が増えてかなり成長を感じます。園の話をしていく時は目がキラキラ興奮して鼻がピクピクしています。少しずつ理解できる事自分でやってみようとする事が増えてきました。家ではなるべく見守ろうと心がけています。家ではできないことを園でやらせてもらえてとても嬉しく思っています。先生方にも毎日子ども様を教えるの事で自分より過ごしているのか体調の変化にも気づく事ができ助かっています。いつもありがとうございます。4歳になり成長を感じます。自分の気持ちを伝えたり身の回りの事を自分からやっています。帰宅後、今日どうだった？と聞けば園の事を話してくれます。友達の名前が沢山出るので仲よく遊んでいると感じています。光フェスティバルではダンスを頑張っていて成長を感じました。来年はさらに成長している姿を楽しみにしています。毎日手厚い保育をして下さり先生方にもとても感謝しています。たかつか光こども園の教育保育に関しては何の心配もありません。年齢が上がっていくにつれ『自己肯定感』が高まっている気がします。他の園では中々ないモンテッソーリ教育や書道も続けて欲しいです。得意な事苦手な事が年齢が上がると子どもの個性として分かるようになってきたと感じます。園ではそれぞれの子どもたちの輝ける機会があったら良いと思います。デジタル化についてはこのアンケートも進めていくと集計等も楽になるのではないかと感じます。子ども達や先生方にとって安心で安全な園である事を望みます。いつも安心安全な保育をありがとうございます。最近の様子と見て見守りだけで自分でご飯を食べられるようになったり排便や排尿を伝えられるようになってきました。起きたら着替える、食事時は頂きます、ご馳走様。食後は手を拭く、トイレ等園での生活リズムを家ででも出来るようになって規則正しい生活が送れているように感じています。家ではなかなかできない工作等今後沢山経験させて欲しいと思っています。

3 学期
 ・最近では文字を書く事を楽しんでいるようで平仮名への関心も増えてきました。卒園満足はとても楽しかったように家に帰ってからも鳥が肩に乗った話など色々してくれました。6年間色々な思い出をありがとうございました。苦手だったプールも回数を重ねる事で嫌がらずに行えるようになりました。モニターに映る給食を前に説明してくれます。食育に力を入れている園だと思います。この1年とても成長したように感じます。興味のある事、周りの人のやっている事に積極的に取り組んでいくタイプだと思っているので「やってみよう」という気持ちがグングン育って来ていると感じます。給食も家では用意できないメニューを提供して頂き大変感謝しています。いつも安心して仕事へ行くことが出来、子どもも機嫌よく登園できるのは先生方のおかげです。いつもありがとうございます。少しずつ「自分でやろう！」とする気持ちが育ってきていると感じます。これもこども園でお友だちと一緒に色々な事をしたり先生方が子ども一人一人に合わせて出来る事を教えて下さっているからだだと思います。ありがとうございます。友達の関りがすくく増えたのをとても実感しています。家で友達、先生の名前が出てきて今日の出来事を話してくれます。当番にすくくやりがいを感じて前日からソワソワして家で練習しています。年少になり成長がみられました。毎日楽しく登園して友達と遊び喜んでます。共働きで習い事に通う時間がないので園でプール、英語、体育教室を実施してくれるのでとても助かります。